



地区別対抗戦の実施方法について

大会組織委員会は、本大会特別規則書第40条3項に基づき、以下の方法により地区別対抗戦を実施する。

1. グループを以下の5グループとする。

グループ名	①	②	③	④	⑤
地区名	北海道・東北・関東	中部・四国	近畿	中国	九州
地区選抜選手数	1+4+19=24	14+ 9=23	39	28	36
全日本選抜選手数	0+0+ 4= 4	6+ 3= 9	1	2	1
合計選手数	1+4+23=28	20+12=32	40	30	37

※地区選抜選手の所属グループは、本大会の参加資格を得た地区のグループとする。

※全日本選抜選手の所属グループは、競技ライセンスの地域コードによる地区のグループとする。

2. 第1ヒート、第2ヒートのクラス順位により、1位10点、2位9点、3位8点、………10位1点の得点を該当選手に与える。

・第2ヒートの得点は、第2ヒートのみのタイム（ベストタイムではない）による順位で得点を算出する。

・当該クラスの参加台数が10台未満の場合、1位の得点はそのクラスの参加台数とする。  
（例：参加台数が6台の場合：1位6点、2位5点、………6位1点）

・完走できなかった選手には得点を与えない。

・当該クラスが不成立（出走台数が1台など）の場合でも、そのクラスの参加台数に応じて完走した選手には得点を与える。

例：そのクラスの参加台数が4台で、2台完走・1台リタイヤ・1台不出走の場合、  
1位：4点、2位：3点、その他の選手は0点となり、この得点に別記の全日本係数やクラス別係数が加味される。

3. 全日本選手権の成績により参加資格を得た選手の得点は、『×0.7』を乗ずる。（全日本係数）

4. 各クラス参加選手の所属グループの数に応じて、クラス毎に係数を乗ずる。（クラス別係数）

- ・5グループ全てに参加選手がいるクラス …… × 10
- ・4グループに参加選手がいるクラス …… × 8
- ・3グループに参加選手がいるクラス …… × 6
- ・2グループに参加選手がいるクラス …… × 4
- ・1グループしか参加選手がいないクラス …… × 2

例：そのクラスの参加台数が5台で、2グループからの参加選手がいた場合には、  
1位：20点、2位：16点、3位：12点、4位：8点、5位：4点となり、  
全日本選手が含まれていれば、その選手の得点はさらに×0.7となる。

5. 2010年の得点例は下表の通り（全日本選手の得点は×0.7）

クラス名	L	R1	R2	R3	N1	N2	N3	N4	SA1	SA2	SA3	SC	D
参加台数	9台	10台以上	10台以上	5台	10台以上	10台以上	10台以上	10台以上	10台以上	10台以上	9台	7台	6台
クラス別係数	×10	×6	×8	×6	×8	×10	×10	×10	×10	×10	×8	×6	×8
1位の得点	90	60	80	30	80	100	100	100	100	100	72	42	48
2位の得点	80	54	72	24	72	90	90	90	90	90	64	36	40
：	：	：	：	：	：	：	：	：	：	：	：	：	：
：	：	：	：	：	：	：	：	：	：	：	：	：	：

6. 上記の方法により算出した各グループのヒート毎上位10名分の得点合計を各グループの得点とし、以下の優先で順位を決定する。

- 1) 第1ヒートと第2ヒートの合計得点の多い順
- 2) 同点の場合は第2ヒートの得点の多い順
- 3) 組織委員会の決定による